

## はじめに

金澤工業大学の交換留学 11 月分の報告を以下に記載します。

## 授業

いよいよ最終試験が近づいてきました。最終試験を前に心なしかキャンパス内で勉強している学生が増えてきたような気がします。また、来学期の授業登録も始まっているので今期の出来具合を考慮して授業の登録をしていくつもりです。

## 天候

完全に冬です。コート無しでは外は歩けません。天気も良いとは言いがたく、ここ一週間のイリノイはどんよりとした雲が広がっていて、石川の冬空を彷彿とさせます。また日が落ちるのも非常に早く 17 時頃になると外は真っ暗です。

## その他

### 1. ボストンへの観光

今月は観光等の理由でボストンに行ってきました。ボストンの街はヨーロッパを感じさせるレンガの建物が多く、散歩していて非常に楽しい街でした。また、狭い道を人と車が入り組んで縦横無尽に動いている風景は大阪の街に近いものを感じました。恐らくレンガで出来た建物を現代のビルにそっくりそのまま入れ替えて写真を撮ったら、大阪と区別がつかないと思います。ボストンに滞在したのはわずか 4 日程度でしたが、大阪に似た街並みは私にとって非常にワクワクかつ懐かしさを感じる場所で、アメリカに来て一番幸せな時間を過ごせたと思います。

### 2. Thanksgiving day

日本語で感謝祭と呼ばれる、アメリカの祝日の一つです。この日と前後一日に至ってはイリノイ大学近辺の店舗は一斉に休業日になります。基本外食が多い私にとっては生死に関わる日でした。またほとんどの学生は実家に帰るため、キャンパス内は誇張表現無しに誰一人として歩いていない状態になります。私はキャンパス内に残った数少ない学生の一人であり、なおかつ壮絶に暇だったため、誰もいないキャンパス内を探検していました。

そうしていると日本を出立して以来となる、何百羽というカラスの大群に遭遇し私は感動と衝撃を受けました。

(これをご覧になっている皆さんは、いきなりカラスを見て感動とか私が言い出したので、遂に頭がどうかしたのかと思われるかもしれませんが、実は普段のイリノイ周辺では全くと言っていいほどカラスを見ることは出来ません。その代わりに大量のリスが生息しており、カラスたちの代わりにゴミを漁っています。)

この何百羽というカラスの大群を見るに至ったのも、街から人がいなくなったことが原因であると私は考えています。よくアニメ等で廃墟と化した都市でカラスが鳴きながら飛んでいくシーン等を見ますが、実際に起こりうることなのかと私にとっては非常に興味深い出来事でした。

何はともあれ、日本では元旦であっても営業している店舗が多いため、すべての店舗が閉まっている光景は私にとって珍しいものでした。

### 3. Black Friday

Thanks giving day の週の金曜日は Black Friday と呼ばれ、毎年各店で大規模セールが行われているらしいです。とりあえず私も電化製品屋に足を運んで、定価 8000 円のマウスを 4000 円で購入しておきました。

以上で報告を終わります。